



Total Manufacturing Solution

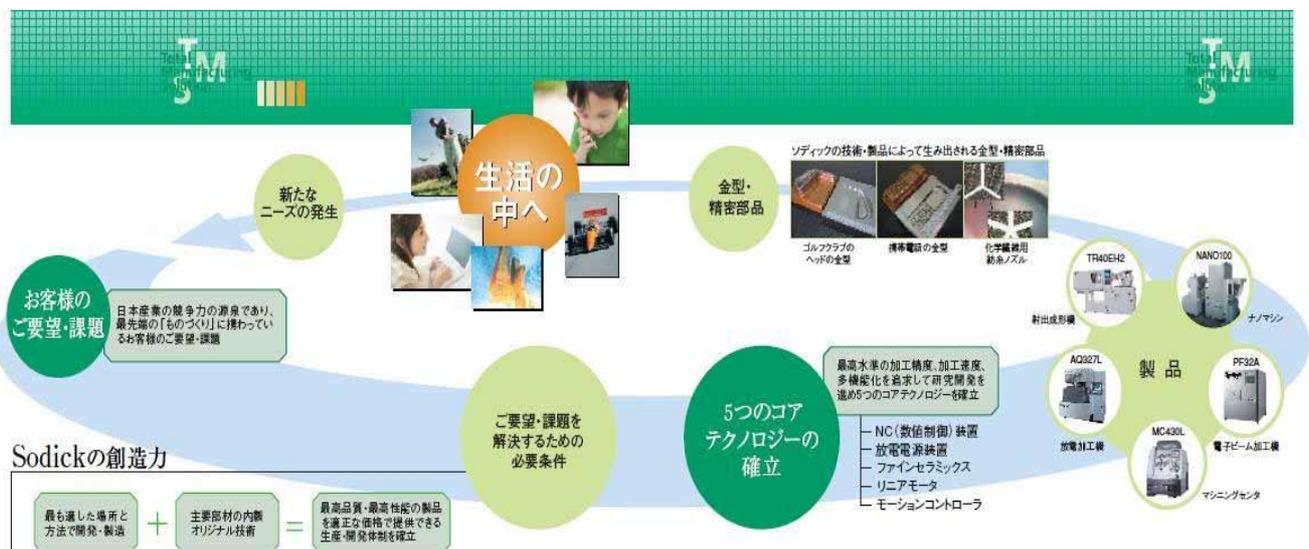
株式会社ソディック会社説明会 第31期中間決算説明



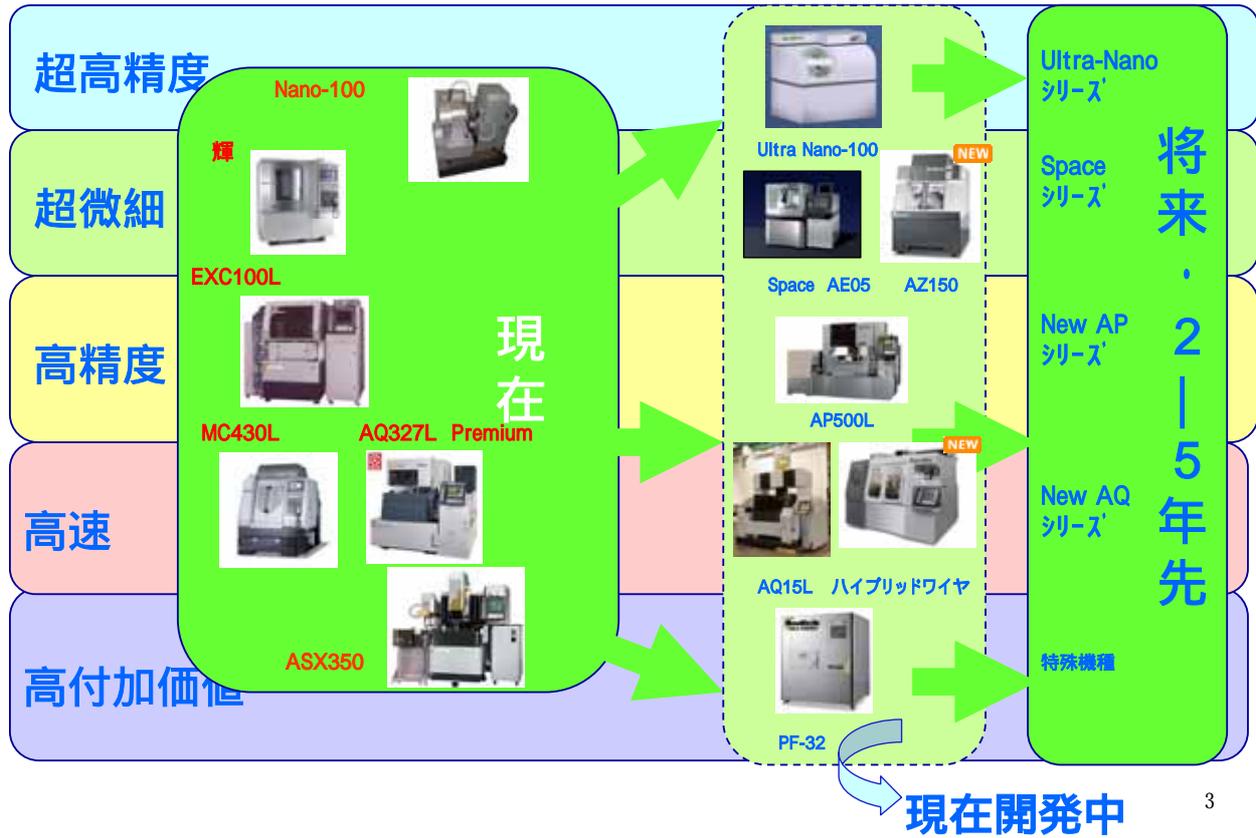
NANO & SOLUTION

Sodickの基本方針

お客様の「ものづくり」のお手伝いをすることを基本方針としており、創業より現在までお客様と共に困難な課題を解決してまいりました。



NANO & SOLUTION



3

上半期における取り組み



ソディック アモイ

沙迪克(厦門)有限公司状況報告

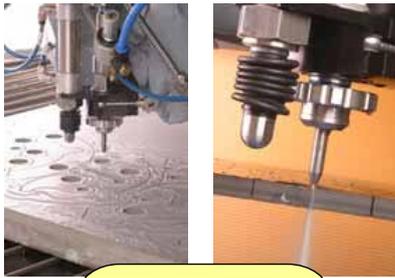
- 当初の予定通り、本年9月に着工
来々7月、操業開始予定
- 設備投資額3,000万米ドル予定

リニアモータ駆動形彫り及びワイヤ放電加工機 「機械精度保証10年」



- 従来のボールねじ駆動方式を採用した機械では、機械精度を保つためには3～5年周期でボールねじの交換が必要、ユーザーに大きな負担。
- 1998年11月より累計出荷台数15,000台を突破するリニアモータ駆動形彫り及びワイヤ放電加工機において、8年という長い歳月を経過しても機械精度が納入初期の品質を保っていることが実証された。

ウォータージェット加工機の超高速性とワイヤカット放電加工機の超高精度を両立



WATERJET
POWERED BY
Flow



加工速度はグラファイト材での従来比で
約70~100倍、金型に使用されるS
KD11(HRC58)では約3~4倍



自動車部品生産業界など順送プレス金型製造において、下穴加工から精密仕上げまで、一台の加工機にて完全自動加工を実現

リニアモータ駆動 ハイブリッドワイヤ放電加工機
『Hybrid Wire: ハイブリッドワイヤ』

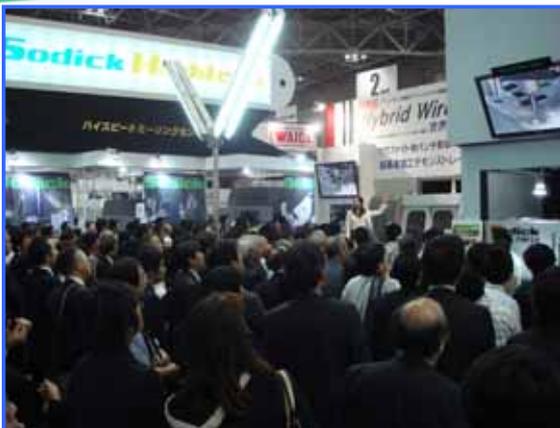


順送プレス金型

新技术・新製品販売予定

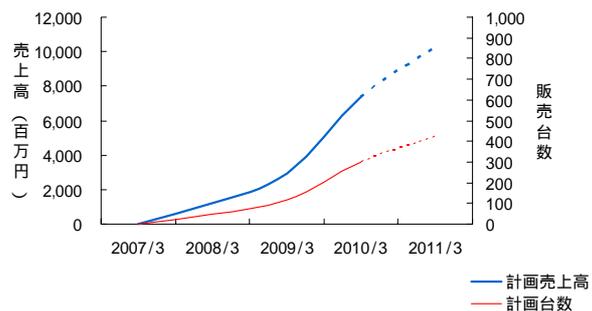
リニアモータ駆動 ハイブリッドワイヤ放電加工機
『Hybrid Wire: ハイブリッドワイヤ』

JIMTOF2006(日本工作機械見本市)
において既に引き合い400件 (内示10件)
来年 7月~ 月5台販売
来年12月~ 月10台販売予定
予定販売価格 3,500万円



JIMTOF2006当社ブースにおけるハイブリッドワイヤのデモの様子

ハイブリッドワイヤ販売計画



開発費 5億円

新技術・新製品販売予定

次世代マシン ナノ加工機グループ (Nanoマシン・Spaceシリーズ)

当期中に10台の販売を予定



Ultra Nano-100



AZ150

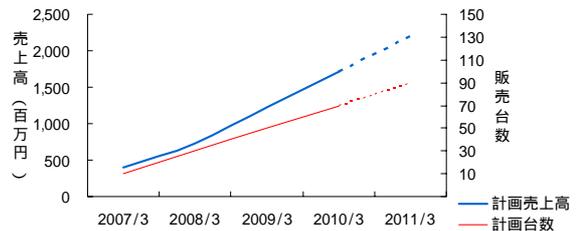


AE05

当上期開発費 2億円



ナノ加工機グループ販売計画



Sodick Hightech

ソディックハイテックの取り組み (ハラクレスタンド 証券コード6160)

福井事業所の増築

- 同社精密機械事業部の主力製品である「ハイスピードミーリングセンタ」の増産体制の構築等が目的として工場等の増築
- 顧客ニーズへの対応として、テクニカルセンタ、加工センタ、精密測定室、スクール等の設備を設置

設備投資額 10億円を予定
生産能力 30台/月(現在の約2倍)



株式会社ソディックEWSの株式取得(子会社化)



- 同社サプライ品事業部の主力製品である、放電加工機用の消耗品ワイヤ電極線を開発から製造・販売まで一貫したサービスを提供
- 銅地金の国際市場価格高騰の影響の減少(リサイクル可能)
- 購入商品の不安定な供給の状況の解消



R&Dセンター(新工場併設)建設(増設)

- 加賀事業所内に研究開発部門を増強、新製品開発と製品化のスピードアップを目的とするR&Dセンターの設立
- 工場では新鋭の機械設備を導入、内製化を推進し、品質向上と納期短縮、コストダウンを目的とする新工場を併設

設備投資額	15億円
竣工予定	平成19年 6月



加賀事業所が『ISO14001』を認証取得

- 同社の生産拠点である加賀本社(石川県加賀市)は、株式会社日本環境認証機構(JACO)より、環境マネジメントシステムの国際規格『ISO14001』を認証取得、当社グループの国内事業所としては2箇所目

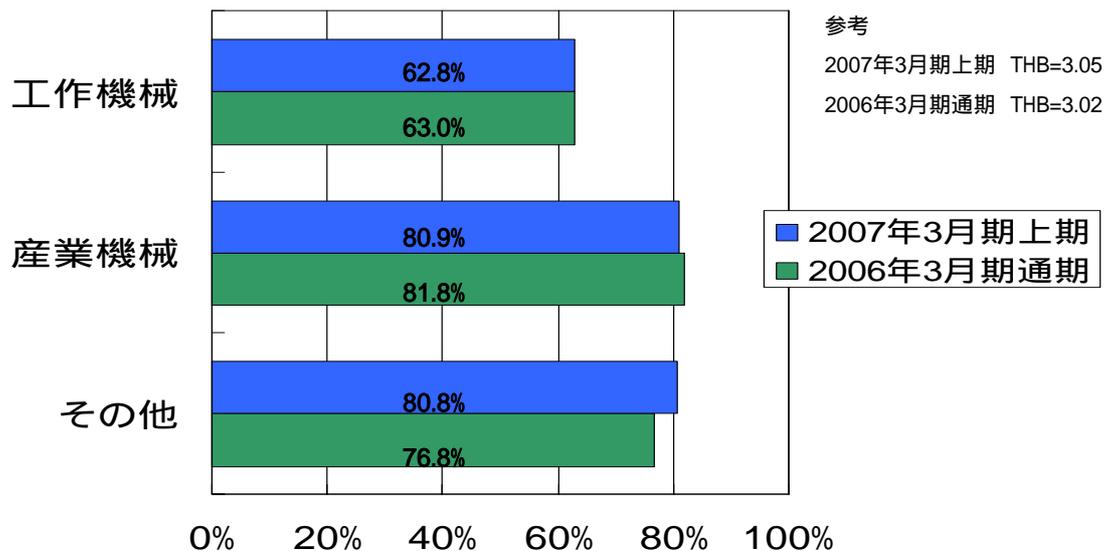
主な生産品目

射出成形機、マグネシウム合金対応射出成形機、精密ステージ等

2007年3月期中間業績ハイライト

- 国内は、電機・ハイテク関連向けに好調に推移。自動車部品用金型向けの需要の一服感により、前年度とほぼ横ばい。
- 北・南米は景気悪化の中、医療や航空宇宙中心は堅調に推移したが、前年度比では現地通貨ベースで横ばい。
- 欧州は前年度の下期以降、ドイツなどの回復により大幅な売上高増加を達成したが、黒転には至らず。
- アジアは中国が外部売上高ベースで40%伸張。しかし、その他のアジアでは全体的に横ばい傾向。

単位: 億円	2006年3月期中間	2007年3月期中間	前期比
売上高	303.6	347.7	+14.5%
(売上原価率)	65.7%	68.1%	+2.4%
営業利益	34.7	31.7	-8.7%
経常利益	35.4	34.4	-2.6%
純利益	21.3	20.9	-1.7%



- ・工作機械 パーツ高が推移するも、パーツ建て輸入部材の価格低下により原価率改善
- ・産業機械 製品構成に占める高付加価値製品比率の増加とコストダウンによる原価率改善
- ・その他 端境期による売上減収による悪化

営業利益 31億71百万円

- 販売強化等のための人件費増加 3億83百万円
- 研究開発費の増加 3億 7百万円
- ワイヤ電極線内製化のための事業立ち上げ(ソディックEWS) 71百万円

経常利益 34億47百万円

- 円安による為替差益の発生 4億97百万円

当期利益 20億95百万円

- 少数持分利益の増加 45百万円

工作機械事業

売上高 244億円
(前年同期比 16.4%増)

NC放電加工・ハイスピード
ミーリングセンタ、メンテナンス
サービス・消耗品等

主な担当会社: 株式会社ソディック
株式会社ソディックハイテック



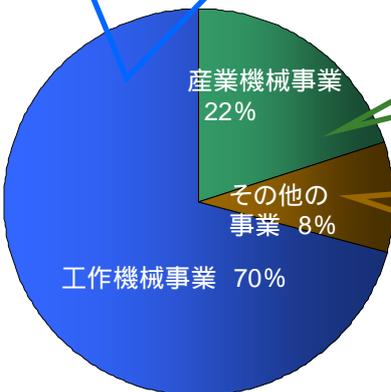
産業機械事業

売上高 76億円
(前年同期比 20.3%増)

小型精密射出成形機・精密ステージ



主な担当会社: 株式会社ソディックプラスチック



その他の事業

売上高 26億円
(前年同期比 11.1%減)

精密金型成形品・セラミックス・
CAD/CAMソフトウェア

主な担当会社: 株式会社ソディック、株式会社ソディックハイテック



工作機械事業の概要

工作機械販売

売上高 204億14百万円
(前年同期比 16.3%増)

電気・精密・自動車部品向け金型製作
用を中心とした放電加工機及びハイス
ピードミーリングセンタの製造販売

主な担当会社: 株式会社ソディック
株式会社ソディックハイテック

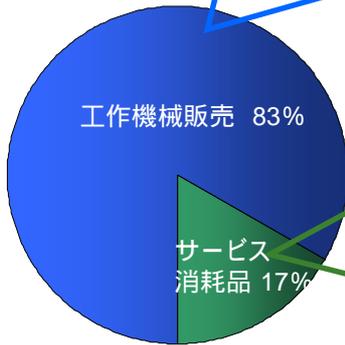
NCワイヤ放電加工機



ハイスピードミーリングセンタ

- EDM部門の台数は、通期予想達成率は45%の1,700台弱、そのうち中国・香港・台湾での販売が700台
- ハイスピードミーリングセンタ(HSM)の上半期の売上は、若干予算未達。新たに営業担当者を採用し、営業力を強化

244億円



サービス・消耗品

売上高 40億60百万円
(前年同期比 16.7%増)

工作機械の周辺機器・消耗品
の開発・製造・販売・修理・保守
サービス事業

主な担当会社: 株式会社ソディックハイテック



工作機械消耗品

- 1Qで発生したワイヤ電極線の仮備による損失は、2Qにおいて解消
- サービス部門は、堅調に推移し、HSMの販売活動も行う。

産業機械事業の概要

射出成形機部門

売上高 58億86百万円
(前年同期比 18.9%増)

電気・精密・自動車向け小型高精度
射出成形機の製造・販売

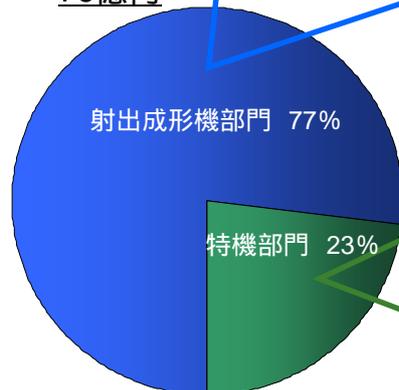
主な担当会社: 株式会社ソディックプラステック



精密射出成形機「TUPARL」シリーズ

- 国内市場及びアジアにおいて、マグネシウム成型機や縦型の射出成形機など高付加価値商品の販売が拡大
- 海外向け販売比率が拡大

76億円



特機部門

売上高 17億56百万円
(前年同期比 25.3%増)

液晶パネル検査及び製造装置用精密XYテーブル販売・リニアモータ販売など

主な担当会社:
株式会社ソディックプラステック

精密XYステージ



- 大型ディスプレイ関係の展示会への出展や販売体制の充実により売上を拡大

その他の事業の概要

精密金型・成形品

売上高 24億03百万円
(前年同期比 4.0%減)

電気・精密・自動車向け精密金型
及び精密成形部品の製造

主な担当会社:
株式会社ソディックハイテック

● 国内及び中国
におけるコネク
タや自動車部
品向けの売上
堅調。タイでの
生産が減少

セラミックス外販

売上高 1億48百万円

(前年同期 53.8%減)

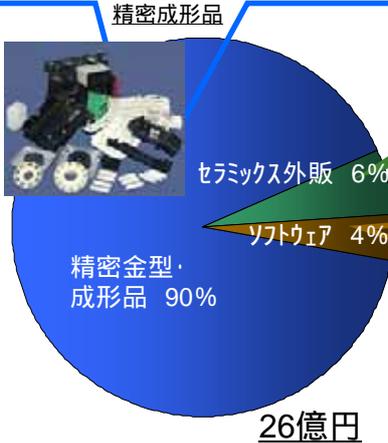
産業機械・精密機器用セラミックス製構造体・各
種測定器等の製造販売



セラミックス製
微細孔真空チェックプレート

主な担当会社:
株式会社ソディックEMG

● 中国向け内製部品増加のため、外
販に関しては売上減少



ソフトウェア

売上高 1億06百万円

(前年同期比 35.0%減)

金型設計用CAD/CAMソフトウェア
「Dipro Win / Solid」

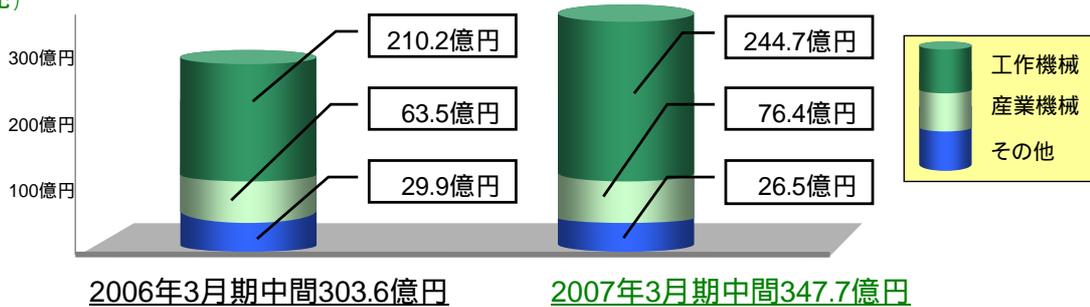
主な担当会社: 株式会社ソディック



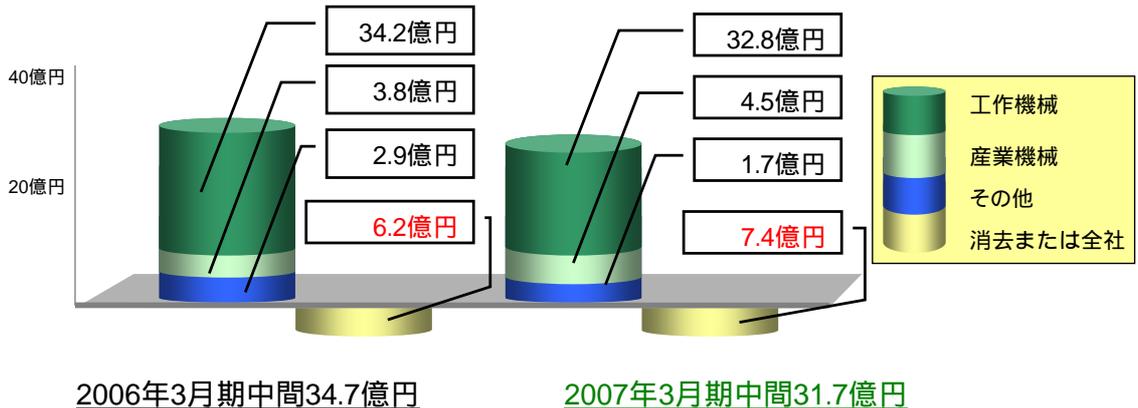
● 製品のバージョンアップ
の時期でないため減少

過去2年の売上高・営業利益(事業別)推移

売上高(外売)

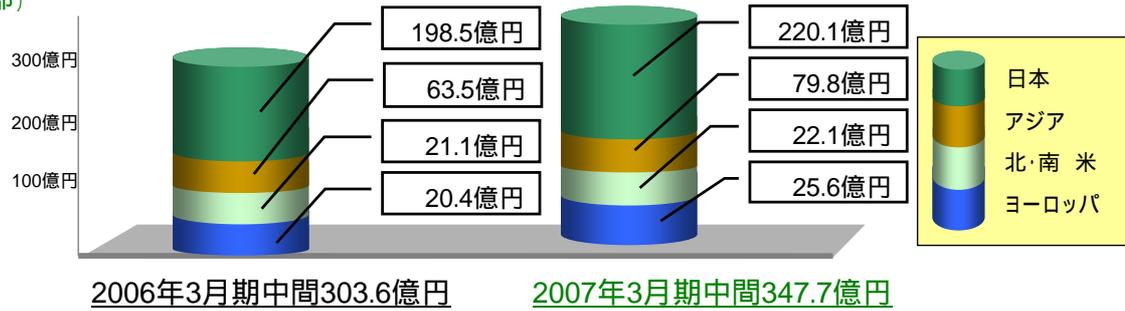


営業利益

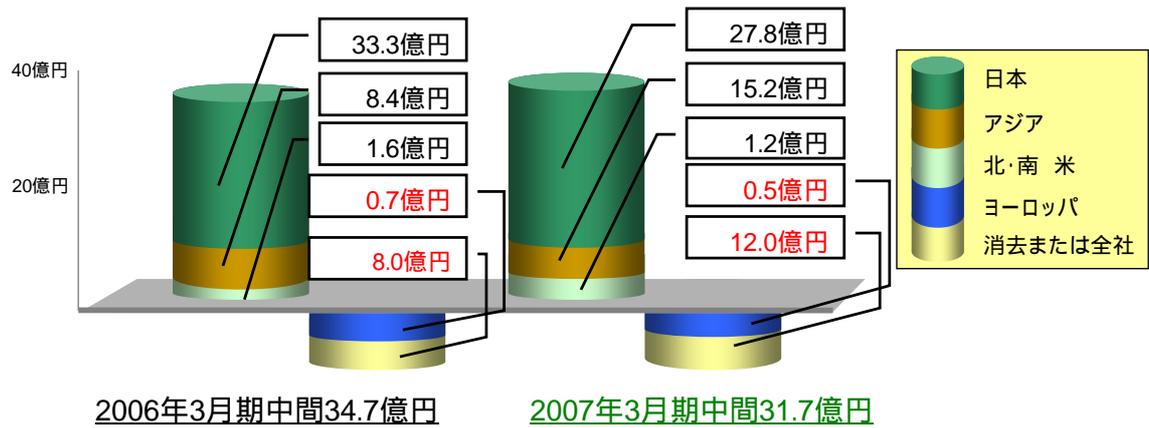


過去2年の売上高・営業利益(所在地別)推移

売上高(外部)



営業利益



事業別海外売上比率

2006年3月期中間

単位: 億円

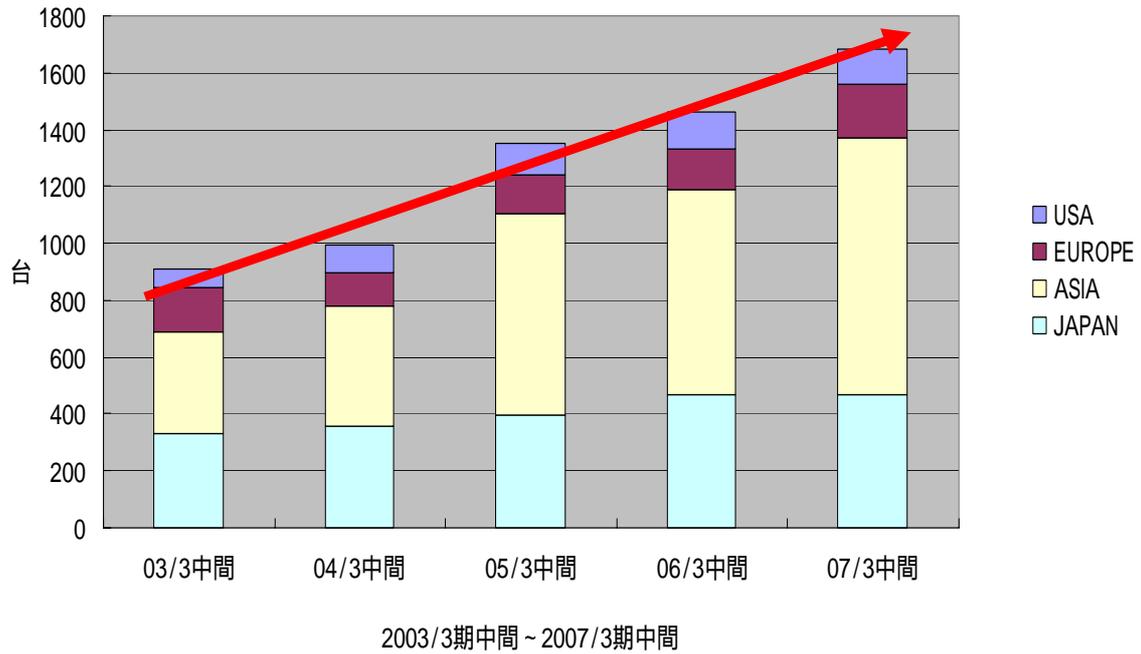
	日本		アジア		北 南 米		ヨーロッパ	
	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
工 作 機 械	90.6	43.1	75.1	35.7	21.7	10.4	22.7	10.8
産 業 機 械	39.8	62.7	21.3	33.7	2.2	3.6	0	0
そ の 他	21.8	73.1	8.0	26.9	0.0	0.0	0	0
合 計	152.3	50.2	104.5	34.4	24.0	7.9	22.7	7.5

2007年3月期中間

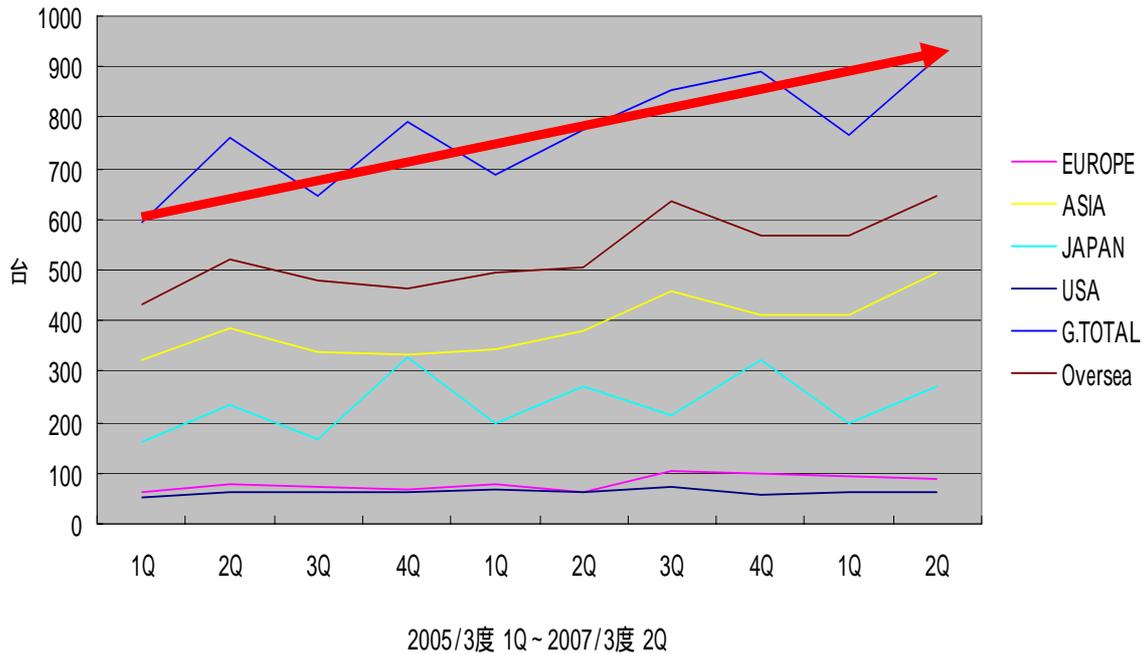
単位: 億円

	日本		アジア		北 南 米		ヨーロッパ	
	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
工 作 機 械	96.6	39.5	96.9	39.6	22.9	9.4	28.2	11.5
産 業 機 械	46.9	61.4	27.8	36.4	1.6	2.2	0	0
そ の 他	18.6	70.2	7.9	29.8	0.0	0.0	0	0
合 計	162.2	46.6	132.6	38.2	24.6	7.1	28.2	8.1

EDM販売台数地域別(上期推移)

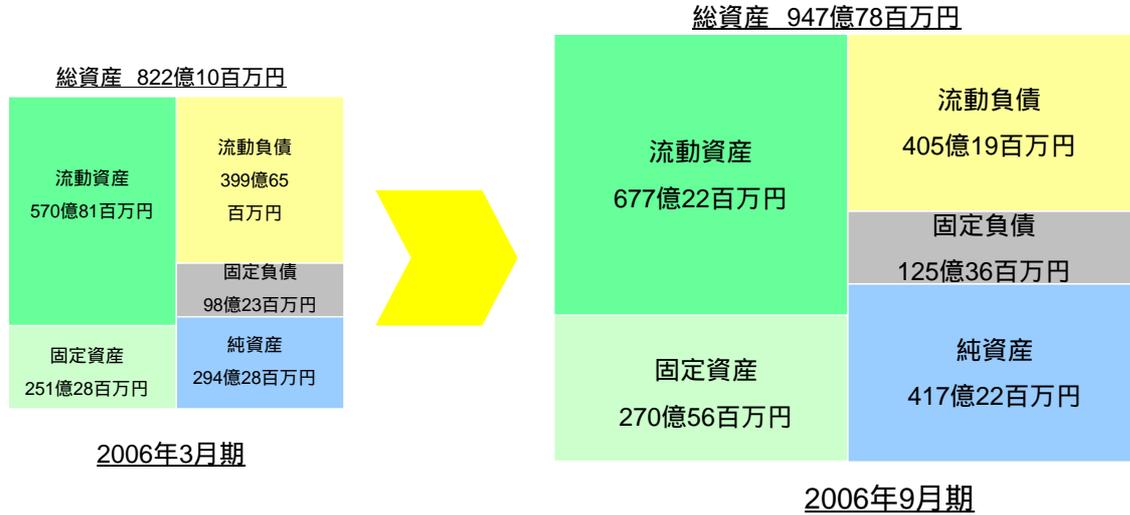


EDM販売台数地域別



6月に行った公募増資及び当期純利益により、D/Eレシオ・株主資本比率の大幅に改善

<u>D/Eレシオ</u>	2006年3月	0.89倍	2006年9月	0.79倍
<u>株主資本比率</u>	2006年3月	35.8%	2006年9月	40.9%

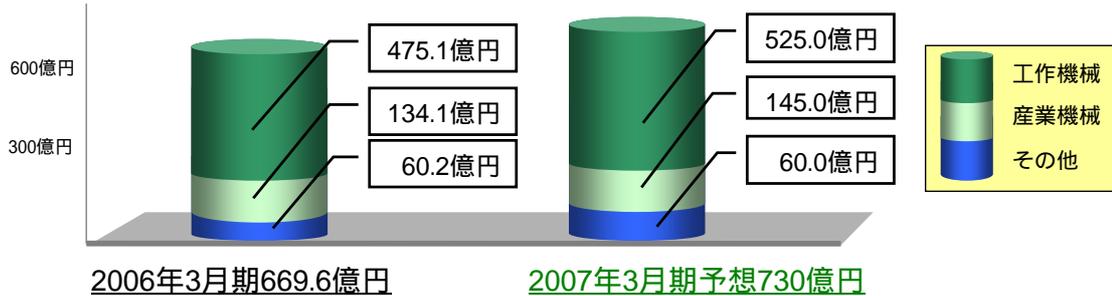


2007年3月期業績予想

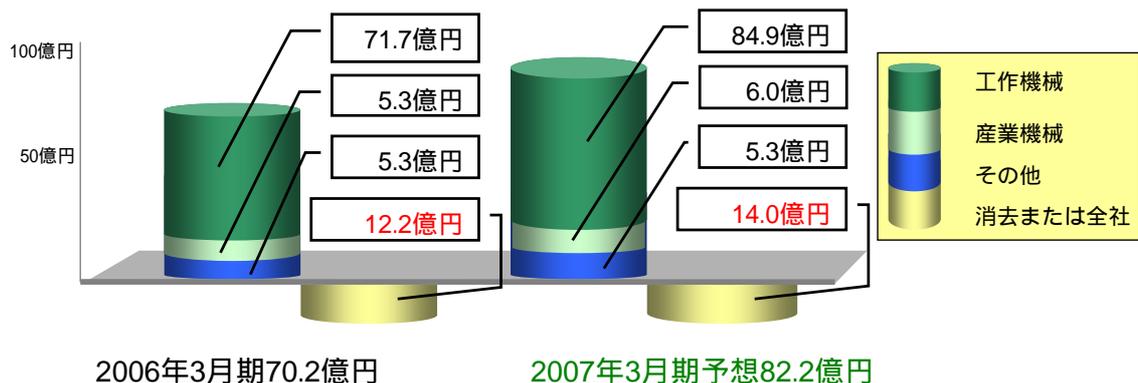
- 国内自動車部品向けが回復基調。期首の売上計画を達成、利益を確保する。アジアは、中国やインドなど新興市場を中心に売上を拡大。北・南米は、IMTSによる拡販活動の効果が3Qより期待、欧州においては引き続き好調をキープし、計画を達成する。
- 産業機械は下期減速も、通期計画の達成を見込む。その他の事業は、3Q以降に売上・利益の拡大を見込み、計画の変更はなし。
- 想定下期為替レート
1米ドル = 117円 1ユーロ = 150円 1ポンド = 3.20円

単位:億円	2006年3月期	2007年3月期中間	2007年3月期予想
売上高	669.6	347.7	730.0
営業利益	70.2	31.7	82.2
経常利益	84.2	34.4	84.0
純利益	61.1	20.9	51.0

売上高(外部)

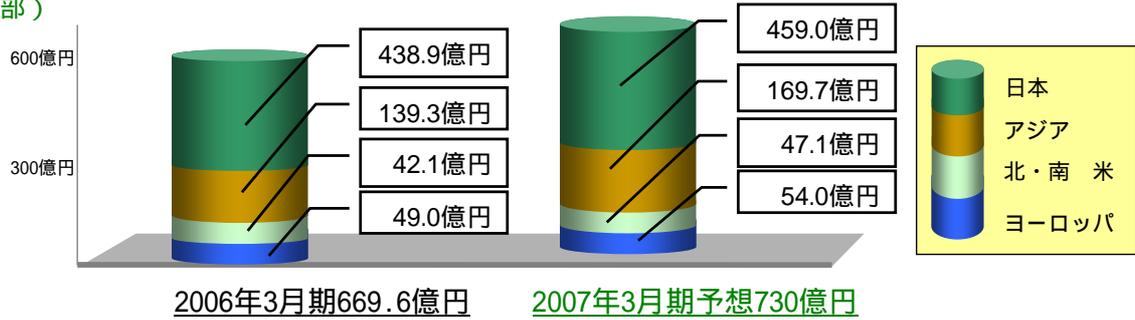


営業利益

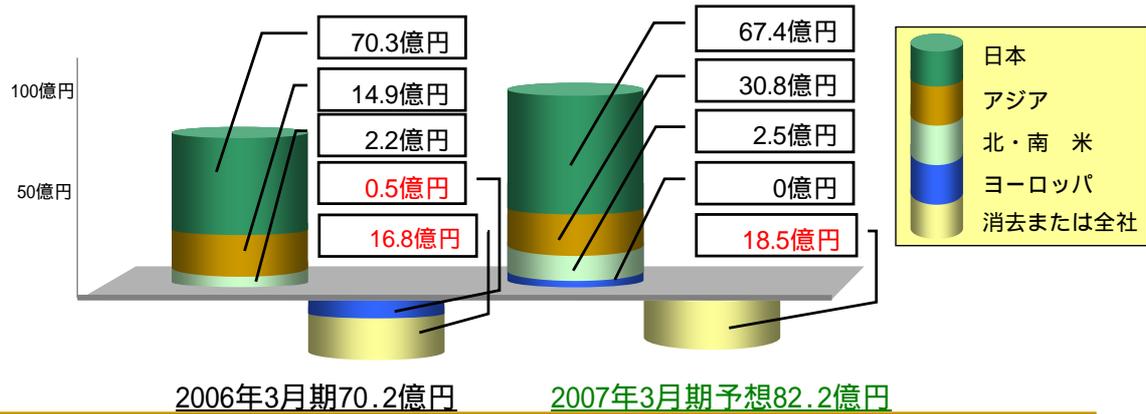


売上高・営業利益(所在地別) 予想

売上高(外部)

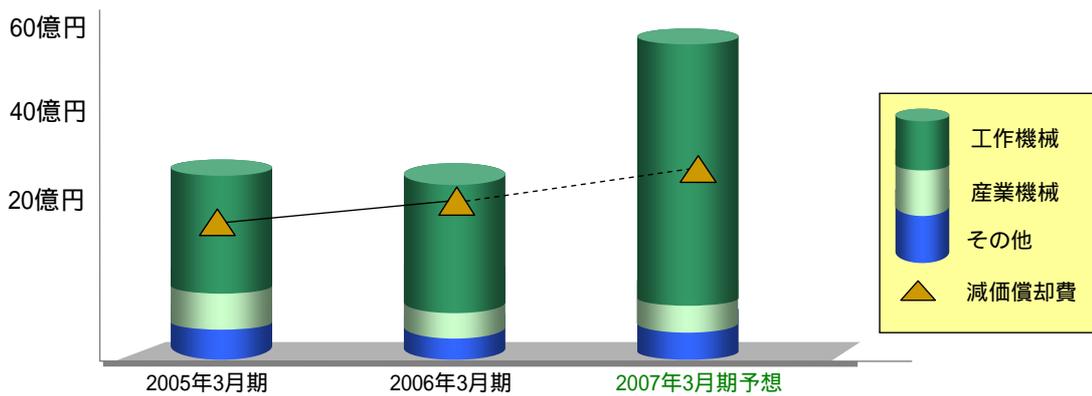


営業利益



設備投資・減価償却費

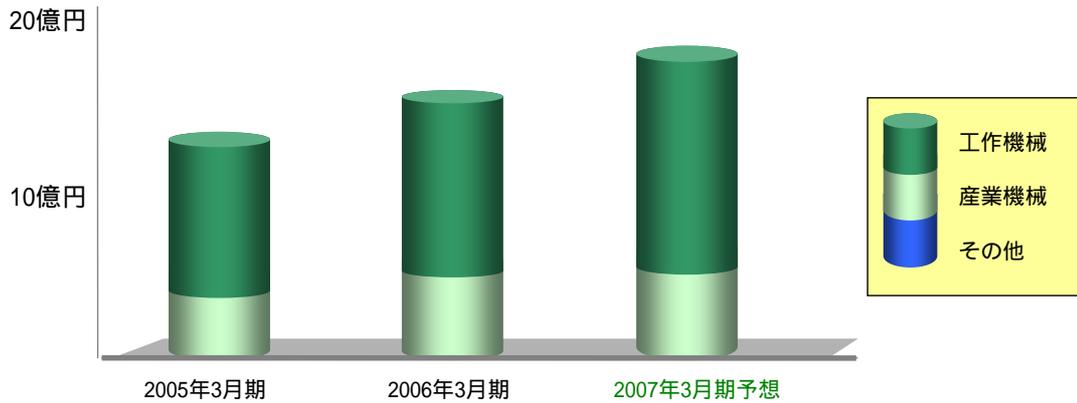
「増産や内製化の推進のための設備」及び「Nano加工関連」に積極的に投資



単位：億円

	2005年3月期	2006年3月期	2007年3月期 予想
工 作 機 械	20.7	20.5	53.5
産 業 機 械	5.8	4.0	4.0
そ の 他	5.4	2.5	2.5
設 備 投 資 合 計	31.4	27.0	60.0
減 価 償 却 費	18.9	19.8	22.0

「次世代NC」・「モーションコントローラ」・「最先端Nano技術」の開発に注力



単位：億円

	2005年3月期	2006年3月期	2007年3月期予想
工 作 機 械	12.4	14.2	15.9
産 業 機 械	3.7	4.2	4.0
そ の 他	0.0	0.0	0.2
研究開発費合計	16.2	18.5	20.0

御清聴いただきありがとうございます



本資料に記載された意見や予測につきましては、資料作成時点での弊社の判断に基づき作成したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績や結果とは異なる場合があります。